

子ども・若者支援県民大会

11月28日(土)、平成27年度「子ども・若者支援県民大会」が日高川交流センターで開催されました。当日は504名収容のホールが溢れ、臨時席を設置するほどの賑わいでした。日高中津分校も全校生徒が参加し、司会、受付、案内、駐車場で活躍できる機会となりました。司会は3年生6名が担い、打ち合わせや前日リハサルを重ね、落ち着いて力強さの感じられる口調で、仁坂知事にもお褒めの言葉をいただきました。受付で大勢の来場者にも資料を渡し、会場への案内や駐車場の活躍にも感謝の言葉をいただきました。また、善行少年部門団体の高会を部において、和歌山県立日高高等学校・日高高等学院が表彰され、上田校長が代表表彰状を受け取りました。大会に参加し、今後とも地域を歩み続け、大いに責任の重さを再認識し、健全な若者たちを育てる責任の重さを再認識しました。



(開会前の緊張感)



(司会は3年生6名)



(感謝状を受ける上田校長)



(駐車場は2年生10名)

宮下和歌山県教育長来校

宮下教育長が子ども・若者支援県民大会に来賓として出席される際に訪問を受けました。授業の参観、生徒たちへの激励、保健室での養護教諭との懇談、若鮎寮の見学など、ご多忙の中、中津分校のために貴重な時間をいただきました。生徒たちには緊張感が漂いましたが、大きな励みになり、思い出も1つ増えました。



薬物乱用防止教室

11月25日(水)、御坊保健所から講師を招いて薬物乱用防止教室を開きました。風邪薬や睡眠薬を服用する場合の注意点、なぜ未成年の飲酒はダメなのか、また、持っているだけでも罪に問われるものなどについて、クイズ形式も交えてわかりやすくの説明していただきました。薬物乱用とは、薬物を社会的規範から逸脱した目的や方法で使うことを薬物乱用といい、一回の使用でも乱用です。薬物を乱用した本人だけの問題ではなく、家族を含めた多くの人の人生を不幸にしています。また、薬物依存症は国際的に認められている精神障害の1つです。この学びを生かし、薬を正しく使いましょう。



平和学習

12月9日(水)平和学習の一環として日高川交流センターで「永遠の0」を鑑賞しました。鑑賞の前には、平野先生から時代背景や当時の命に対する考え方などについての講話を受け、鑑賞後には教室に戻って感想を書きました。感想には、家族、命、時代、国、生きる、などのキーワードが多くみられました。原作と比較したり、これまでの平和学習で取り上げた「硫黄島からの手紙」「さとうきび畑の唄」を思い返したりしながら鑑賞した人もいました。

学校評議員会

11月24日(火)学校評議員会を開きました。学校の概要説明、授業参観ののち、学校運営に関して意見をいただきました。今年度の学校評議員は4名にお願いしています。(50音順 敬称略)

【宇和孝仁(中津小学校長) 佐々木邦彦(中津分校育友会長) 増田義明(中津分校前育友会長) 和佐公生(中津中学校長)】

協議では、学校間の連携を進めていく方策を探る中で、小学生への野球教室、中学校との教科指導の意見交換、分校経営や育友会活動の研究のための県外視察などの意見をいただきました。これからの中津分校のあるべき姿について考える機会となりました。



1月の予定

- | | |
|----------|----------------|
| 1月 8日(金) | 始業式 |
| 8日(金) | 追認考査(12日まで) |
| 11日(月) | 成人の日 |
| 12日(火) | 3年学年末考査(18日まで) |
| 26日(火) | 1年修学旅行(29日まで) |
| 27日(水) | 2年職業体験(28日まで) |